

提供日 2011/05/14
 タイトル 茶の放射能調査結果（第2報）
 担当 経済産業部 農林業局茶業農産課
 連絡先 経済産業部茶業農産課
 健康福祉部衛生課
 危機管理部原子力安全対策課
 TEL 054-221-2313
 054-221-2419
 054-221-2729



1 要旨

神奈川県で暫定規制値を超えるセシウムが検出されたことを受け、静岡県では5月13日、14日の両日に、緊急的に県内茶産地13地点について、茶の放射能調査を実施したところ、すべての地点で食品衛生法の規定に基づく暫定規制値及び準用値を下回り、健康への影響を心配するレベルでなく、問題がないことを確認いたしました。

2 放射能調査結果（14日検査分）

- ・ヨウ素は全ての地点で、検出されませんでした。
- ・セシウムは全ての地点で検出されましたが、生葉では39.83～120.17Bq/kg、飲用茶では3.99～6.11 Bq/kgで、いずれも暫定規制値（飲用茶は準用値）を下回りました。

○放射性セシウム測定結果

調査地点	生葉（単位：Bq/kg）	飲用茶（単位：Bq/kg）
小山町	120.17	—
御殿場市	101.17	5.87
富士宮市	105.37	5.68
藤枝市	96.11	6.11
川根本町	61.87	4.29
掛川市	39.83	3.99
浜松市（天竜区）	94.62	5.50

注1 暫定規制値及び準用値：生葉500 Bq/kg、飲用茶200 Bq/kg

2 小山町については、製茶工場稼動前のため、飲用茶は測定していません。

○放射性ヨウ素測定結果

- ・すべての地点で検出されませんでした。

○測定結果の評価

- ・放射性セシウムは、暫定規制値と比べて、最大でも生葉で約4分の1、飲用茶で約33分の1となっており暫定規制値及び準用値を下回っています。

3 今後の対応

- ・引き続き、県内茶産地の調査を実施します。
- ・静岡八十八夜新茶キャンペーンで、静岡茶の安全性をPRしていきます。